

町内会の皆様

日の里地区福祉会
町内会福祉会

「向こう三軒両隣ネット」推進のお願い

ご近所同士が、お互いにみまもり、支えあい、助け合うための取組み「向こう3軒両隣ネット」を進めましょう。

この取り組みの推進には、みなさんのご協力が必要です。

一緒に日の里の福祉を推進していただきますようお願いいたします。

日の里地区の高齢化

私たちの住む日の里地区の高齢化が進んでいます。

65歳以上の高齢者の人口は、平成10年の1928人から平成27年には3720人へ、人口割合は13.6%から32.3%に増加し、10年後の平成37年には、5割近くになると予測されています。

このような状況のもと、全国で年間1万5千600人（1日42,7人）の方が誰にも看取られずに亡くなっている（孤立死）と、いわれています。

「日の里の福祉計画」

このように高齢化が進む中、「人と人とのつながり」が薄れてきています。

現在の社会では、核家族化、個人情報保護、プライバシーの問題など、昔ながらの近所での助けあいができにくい状況にあります。

さらに、家庭でも、子育てや教育、介護、買い物など単独の世帯だけでは対応しきれない状況が増えてきています。

日の里地区福祉会では、見守りや声かけ訪問活動を充実させ、「支援を必要としている人が地域から孤立することを防ぐ」ために、コミュニティ協議会・シニアクラブ・民生児童委員など、地域の代表の方に参加していただき、平成26年4月に「日の里の福祉計画『輪になれ日の里』」を策定しました。

「向こう3軒両隣ネット」をはじめよう

このような時代だからこそ、同じ地域に住むみんなのお互いの助けあいを行う必要があるのではないのでしょうか。

「日の里の福祉計画」は、大きな柱として、ご近所同士が、お互いにかかわりあい、支えあい、助け合うための取り組み「向こう3軒両隣ネット」を提唱しています。

この計画の推進には、地域住民のみなさんのご協力が必要です。
一緒に日の里の福祉を推進していただきますようお願いします。

具体的な取り組み

◎ 見まもり・訪問活動

● 組長さん

広報の配布時・・・一人住まい、夫婦二人だけの高齢者など
気がかりな世帯には、声かけ・面談をしましょう。

● ご近所の方

回覧板の配布時・・・対象世帯には、声かけ・面談をお願いします。

● 日常の見まもり

日常、散歩・買い物など外出時に気がかりな方の家の様子を見まもってください

◎ 情報の提供、連絡

ご近所の方に、福祉に関する対応が必要と思われるときは、速やかに組長・町内会長・(主任)福祉員・民生委員に連絡・相談しましょう。